

(連結業績概要)

2015年度 連結業績

(単位:百万円)

	14年度 ①	15年度 ②	前期比増減	
			②-①	増減率
売上高	20,115	16,559	△3,556	△17.7%
営業利益	1,690	1,307	△383	△22.7%
経常利益	2,152	1,593	△558	△26.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,386	1,216	△170	△12.3%

(注) ・14年度は、表示方法の変更(製造工程で発生する作業屑の売却益を、営業外収益から売上原価の戻しに変更)に伴い、

遡及修正を行っております。 ※14年度営業利益(従来)1,358百万円 ⇒(修正後)1,690百万円

・15年度には、破産更生債権の処理に伴う特別利益297百万円および水害被害による特別損失を145百万円計上しています。

【期末配当】 14. 0円 (年間 14. 0円、前期比±0円)

※上記配当金の他、株主還元の一環として以下のとおり自己株式の取得を行っております。

・取得総数 1,600,000株(上限) ・取得金額 1,000,000,000円(上限) ・取得期間 平成28年2月15日～平成29年2月14日

(参考)平成28年3月31日現在の取得状況 [取得した株数] 176,700株 [取得金額] 112,937,170円

2016年度業績見通し

(単位:百万円)

	15年度 ①	16年度見通し			前年度比増減	
		上期	下期	計 ②	②-①	増減率
売上高	16,559	8,100	8,000	16,100	△459	△2.8%
営業利益	1,307	600	500	1,100	△207	△15.9%
経常利益	1,593	650	650	1,300	△293	△18.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,216	400	450	850	△366	△30.1%

(16年度見通しポイント)

1. 売上は、鍛造事業で i 大型建設機械向けは引続き低位で推移見込みである ii タイ市場での回復が遅れる 等から前年度比5億円弱の減少を見込む。利益面は、営業利益段階では、売上の減少・スクラップ単価の下落等で減益となる。また、当期純利益は、15年度に処理をした破産更生債権処理に伴う各種の収益要因がなくなることから前期比4億円弱の減少を見込む。
2. 16年度のタイ・パーツ換算レートは、3.20円/パーツ(15年度実績比△0.15円/パーツ)で予想しています。

1.セグメント別 売上高・営業利益の状況

(単位:百万円)

		14年度 ①	15年度 ②	前期比増減	
				②-①	増減率
鍛造事業	売上高	15,393	12,981	△2,411	△15.7%
	営業利益	1,311	1,104	△207	△15.8%
建機事業	売上高	3,439	2,408	△1,031	△30.0%
	営業利益	591	429	△161	△27.4%
物流事業	売上高	1,141	1,042	△99	△8.7%
	営業利益	52	76	+23	+45.5%
不動産事業	売上高	140	127	△13	△9.4%
	営業利益	67	53	△13	△20.7%
セグメント計	売上高	20,115	16,559	△3,556	△17.7%
	営業利益	2,023	1,664	△359	△17.8%
全社費用		△332	△356	△23	—
損益計算上の営業利益		1,690	1,307	△383	△22.7%

(注)14年度は、表示方法の変更による遡及修正を行っております。

2.鍛造事業の内訳

①生産国別 売上高の状況

(単位:百万円)

	14年度 ①	15年度 ②	前期比増減	
			②-①	増減率
国内売上高	7,470	6,341	△1,129	△15.1%
タイ国売上高	7,922	6,640	△1,281	△16.2%
合計	15,393	12,981	△2,411	△15.7%
(参考) タイ・パーツ換算レート	3.65円	3.35円		

②用途別 売上高状況

	14年度 ①	15年度 ②	前期比増減	
			②-①	増減率
自動車産業向け	11,078	9,650	△1,427	△12.9%
建設機械産業向け	4,315	3,330	△984	△22.8%
合計	15,393	12,981	△2,411	△15.7%

※自動車産業向けには、乗用車・商用車・トラック・フォークリフト向けを含みます。

※建設機械産業向けには、産業機械向け・建築部材向けを含みます。

3.営業外損益内訳

(単位:百万円)

	14年度 ①	15年度 ②	前期比増減	
			②-①	増減率
営業外収益	557	313	△244	△43.8%
受取利息	52	48	△4	△8.8%
受取配当金	298	147	△150	△50.5%
スクラップ売却益	30	18	△12	△41.5%
その他	175	99	△76	+40.2%
営業外費用	97	27	△69	△1.3%
支払利息	7	7	0	△13.6%
退職給付費用	69		△69	—
金型廃却損	14	14	0	+20.9%
その他	4	5	0	△34.8%

(注)・14年度の受取配当金には、合併会社からの特別配当を含みます。

・従来の「作業くず売却益(製造工程で発生する作業屑の売却益)」は、表示方法の変更により営業外収益から売上原価の戻しに変更し、14年度は遡及修正を行っております。

4.設備投資・減価償却の状況

(単位:百万円)

	14年度 ①	15年度 ②	前期比増減		16年度 (期初計画)
			②-①	増減率	
設備投資額	1,251	2,372	+1,121	+89.6%	1,800
(うち 鍛造事業)	(1,204)	(1,573)	(+369)	+30.7%	(700)
減価償却実施額	1,028	997	△31	△3.1%	1,000

◎ 15年度設備投資の主な内容

- ① 建機事業北関東機材センター用地取得 578 百万円
- ② 鍛造事業タイ子会社機械加工ラインの新設 333 百万円
- ③ 鍛造事業タイ子会社金型工場増設 171 百万円
- ④ 太陽光発電設備新設 ※不動産事業に計上 156 百万円
- ⑤ 国内外鍛造工場の設備改修工事 等 1,067 百万円

◎ 16年度設備投資予定の主な内容

- ① 建機事業相模原機材センター用地取得(既支払分含む) 978 百万円
- ② 建機事業北関東機材センター設備新設 188 百万円
- ③ 国内外鍛造工場の設備改修工事 等 700 百万円